

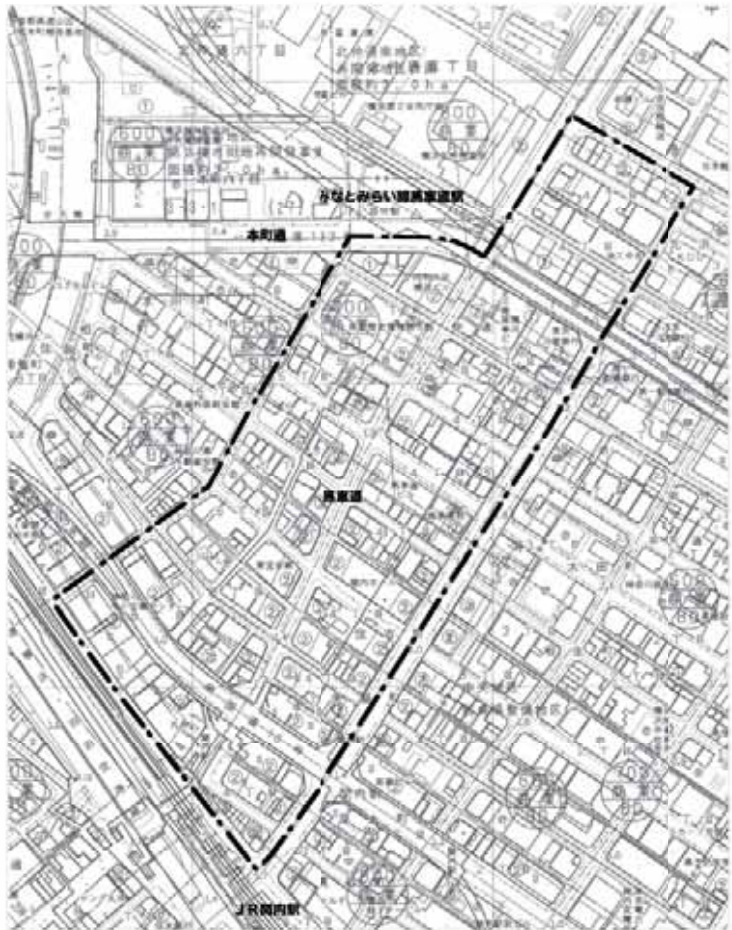
## 馬車道地区の計画づくり

### ●地区の特性

馬車道地区は横浜市中心部の関内地区にあり、全域が平坦な市街地で、自然緑地はありません。開港都市横浜のメインストリートとして誕生した馬車道を中心に、日本の異国文化発祥の地としての歴史的・文化的資源が残っています。

馬車道商店街ではライブタウン整備事業により歩きやすく緑豊かな歩道整備を行うとともに、まちづくり協定に基づいた街並み景観の形成を進めており、平成20年には用途制限などを目的とした地区計画も策定されています。

### ●区域図



### ●地区の緑の魅力

- ①「ガーデンストリート」を標榜、アキニレの街路樹と多様な低木や草花を配置し、季節感を感じさせる緑となっています。
- ②通りには異なる街路樹が植えられ景観を特徴づけています。
- ③入口や窓辺に趣向をこらして花や緑を飾っている店が多くまちの景観にも寄与しています。



### ●地区の緑の課題

- ①自転車や人の踏み込みなどにより、植栽が傷み、裸地化が進んでいます。植栽の再整備を行うとともに、踏み込みが起りにくい構造にするなどの対策が必要です。
- ②馬車道通りの植栽管理における官民の役割分担が曖昧になっており、その再確認が必要です。
- ③馬車道以外の通りの植栽の補植と、民地側の植栽による街の魅力づくりが必要です。

### ●地区の諸元

地区面積：約 12.8 ha / 人口：約 800 人 / 用途地域：商業地域（第7種高度地区） / 緑やまちづくりに関する既往の計画や活動：馬車道地区ライブタウン整備事業、馬車道まちづくり協定（地域まちづくりルール）、馬車道地区地区計画等 / 計画策定の母体となった地元の組織：馬車道地区みどりアップ委員会（馬車道商店街協同組合、町内会等で構成）

## ●計画策定のプロセス

馬車道地区では、地域緑化計画を策定するため「馬車道地区みどりアップ委員会」を立ち上げ、毎月1回(合計16回)の委員会で検討を行いました。

委員会では、委員や公募メンバーでまち歩きやワークショップを行い、まちの魅力と課題を洗い出しました。また「馬車道まつり」にあわせて緑化実験を行うこととし、その内容検討と実践を行いました。さらに、それらを踏まえて、地域緑化の課題の整理、馬車道地区の緑地の再整備の検討、民有地緑化の検討などを行い、最終的に地域緑化計画としてまとめました。

委員会での検討経過は、「地域緑のまちづくりニュース」を発行(1号～4号)、商店街協同組合の会員、町内会への配布、マンションへのポスティングを行いました。

計画の周知と承認は、馬車道商店街協同組合、地区内の町内会で構成される連合町内会において行い、両組織からの推薦メンバーを馬車道地区みどりアップ委員会のメンバーに加えて、緑化推進団体「馬車道地区みどりアップ推進会」を結成しました。

## ●緑化実験

緑化実験は、馬車道通りをハンギングとプランターの花で飾る取組を行いました。緑化実験の際には、PRのためポスターの掲示やチラシの配布を行いました。また参加者を公募してハンギングの植替や意見交換会も行いました。

## ○まち歩き&ワークショップ



## ○ハンギングの植替



## ○地域緑のまちづくりニュース



## ○緑化実験によるハンギングフラワー、花壇、プランター



# 馬車道地区の地域緑化計画

## 緑化の方針と緑のルール

緑と花の馬車道回廊  
～回遊性を高めるまちづくり～

馬車道本通りや地区内の通りの街路樹・植栽帯を緑の回廊として再構築します。

馬車道本通りの道路空間を花壇やハンギングフラワーで演出し、地域の皆で大切に守り育てます。

「緑と花の馬車道回廊」に面した敷地や建物では、目にやさしい緑を増やし、個性的でしゃれた花や緑を連続させていくことで、人々の回遊性を高めていきます。

花と緑の講習会の開催や広報活動を展開し、来街者も含めた人々の花や緑に対する意識を高めていくとともに、花と緑を守り育てる活動への参加者を増やしていきます。

## 地域緑化計画図



緑と花の馬車道回廊

- 馬車道本通り：植栽帯の再整備、ハンギング等による演出、民有地緑化の推進
- ■ ■ 街路樹のある通り：植栽帯の補植、民有地緑化の推進
- ||||| 大通り（街路樹あり）：民有地緑化の推進
- ■ ■ 街路樹のない通り：民有地緑化の推進

## 民有地緑化イメージ



壁面のポイント緑化（ブラケット）



壁面と一体的なデザインの緑



立体駐車場の緑化（緑化パネル）



壁面緑化（プランター埋込型）

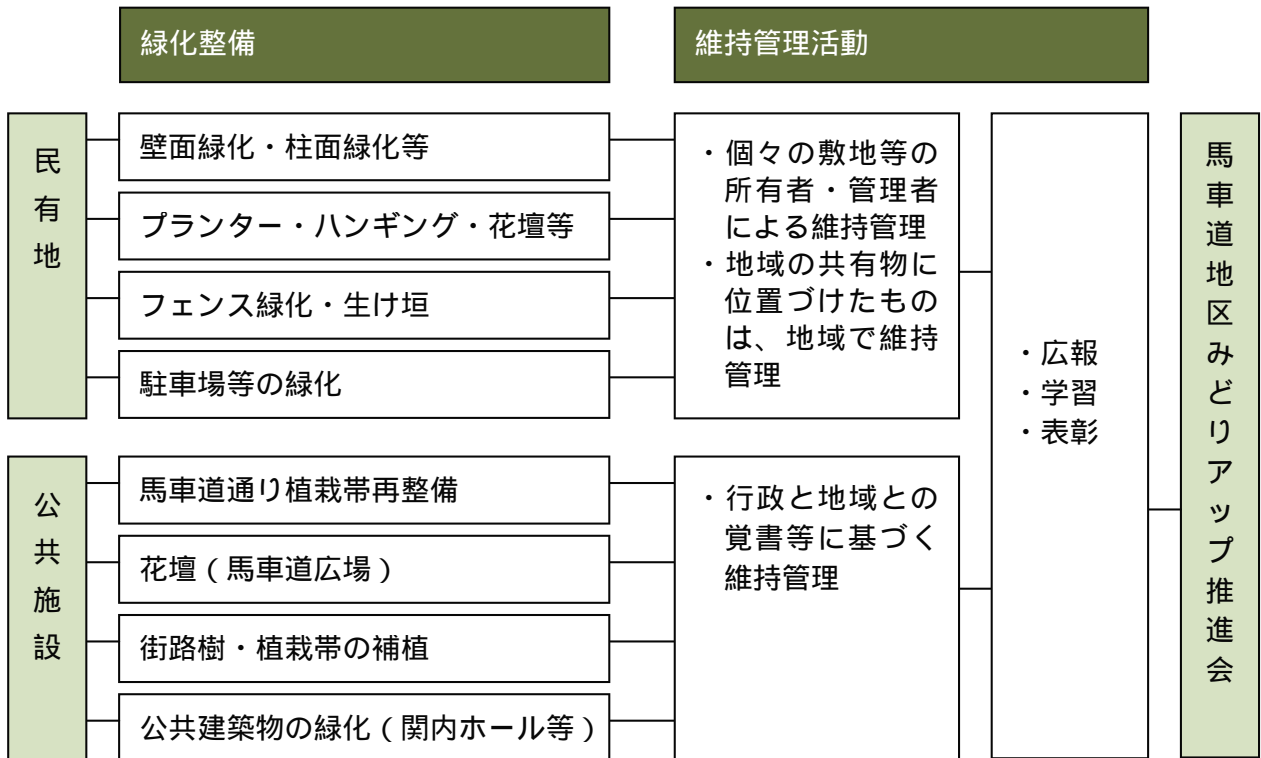


プランター



ハンギングフラワー

緑化整備計画と維持管理活動計画



馬車道通り植栽帯再整備イメージ

